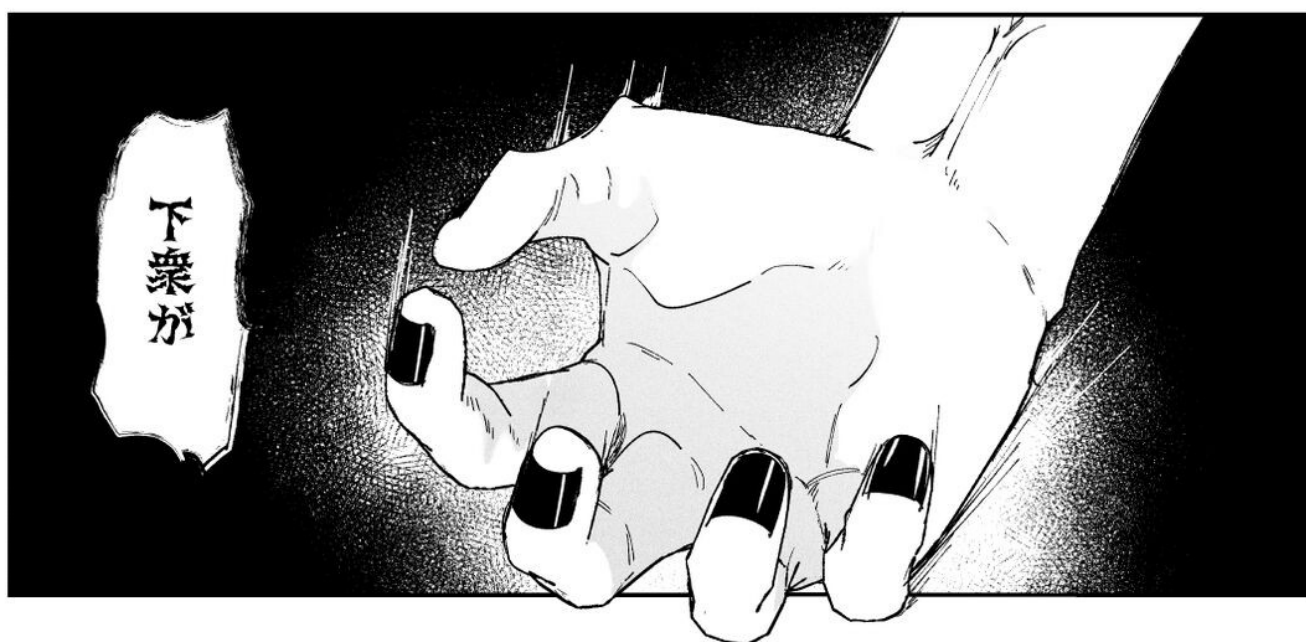
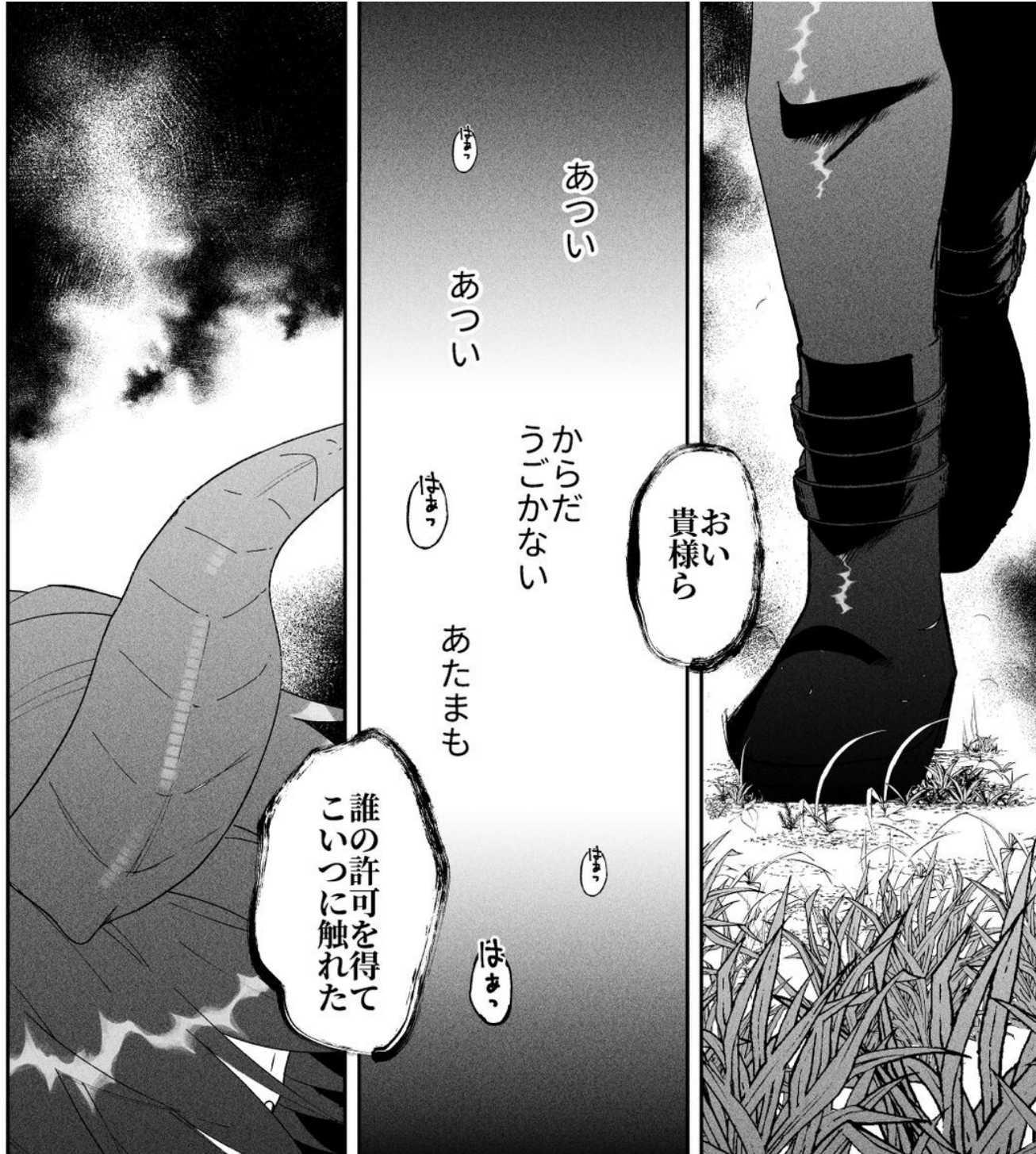




魔王軍幹部は男禁勇者に執心





うわっ

はー

はー

はー

はー

はー

なんだ
お前は!?

やめっ……





一体何が
あのヒトの
逆鱗に
触れたんだ？



とある
廃屋

催淫剤か何かを
盛られたか…？
身体も
麻痺してるな…

しんぞうが
うるざい



チッ……
クッ



あつい
はー

はー



はぁ、

ああ
腹が立つ……

この俺に
幾度も
屈辱を
味わわせて
おきながら

なんだ
その体たらくは

失望したぞ
勇者よ

はぁ、



……おい
聞いているのか

貴様にとどめを
刺しその首
魔王様へ献上……



は！

その上
敵である俺の前で
この無防備

あの勇者が
催淫剤ごときに
不覚をとる
女だったとはなア



チツ…
つまらん……

この匂いは
嗅いだことがある

これは
数度果てるまで
催淫効果が
消えなかったはず

もっと苦しめて
屠るべきだったな







馬鹿馬鹿しい……

このこえ……

……シモン？

はま

はま

はま

はま



え？

なんで？

ん？

はま

ん

なにしてるの？

あ



確か：宿屋で乱闘が起きたから：

見ていられなくなって

仲裁に入ったら

助けた男に礼と称して酒場に付き合わされて：

薬を盛られて襲われるなんて油断した

でもどうして

シモンが……

はま





ここで会ったが
百年目！

今日こそ
貴様の首を
掻っ切つて
くれる



幼い頃から
魔王を倒すた
めに旅に出たに
育てられ

貴様！

何故とどめを
刺さない！
腰の剣は！
飾りか！

が

肝心の
魔王は
まだ
復活し
ておら
ず



馬鹿に
しゃが
って
……!!

魔王の臣下
だったとい
うシモンに
私に敵に
されていた

……はず



なんで





ど……

はまっ
どうして理屈……

勘違いするなよ

はまっ

貴様に欲情して
こんな真似をしている
わけではない！

貴様が
野垂れ死ぬのが
我慢できない
だけだ！



決着を
付けないまま
馬鹿げた
くたばり方を
されてたまるか

女だろうが
貴様に
発情することは
無いから
安心するがいい



貴様のとどめは
俺が刺す

……

はまっ

はまっ

はまっ

はまっ

……よくわからないけど

助けようと
してくれてるのは
わかった……

……







なにか
くる：

おしっこ
漏れそう

恥ずかしい
やだやだ

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

びびり

